

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成20年1月31日(2008.1.31)

【公開番号】特開2005-171262(P2005-171262A)

【公開日】平成17年6月30日(2005.6.30)

【年通号数】公開・登録公報2005-025

【出願番号】特願2004-359398(P2004-359398)

【国際特許分類】

C 0 8 F 2/44 (2006.01)

C 0 8 F 283/00 (2006.01)

C 0 8 G 18/10 (2006.01)

C 0 8 G 18/40 (2006.01)

【F I】

C 0 8 F 2/44 C

C 0 8 F 283/00

C 0 8 G 18/10

C 0 8 G 18/40

【手続補正書】

【提出日】平成19年12月6日(2007.12.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

(a) 少なくとも 1 種のオレフィン性不飽和モノマーを

(b) オレフィン性不飽和基を有しないポリエステルポリオール少なくとも 1 種と、

(c) (1) テトラヒドロフランオリゴマーと(2) 半化学量論量のポリイソシアネート成分との反応生成物を含む末端 OH 化プレポリマー少なくとも 1 種の存在下にラジカル重合させた生成物を含んでなるポリマー分散体。

【請求項 2】

(a) 1 種又はそれ以上のオレフィン性不飽和モノマーを

(b) オレフィン性不飽和基を有しないポリエステルポリオール少なくとも 1 種と、

(c) (1) テトラヒドロフランオリゴマーと(2) 半化学量論量のポリイソシアネート成分とを反応させて調製された末端 OH 化プレポリマー少なくとも 1 種の存在下にラジカル重合させることからなる、ポリマー分散体の製造方法。

【請求項 3】

(1) テトラヒドロフランオリゴマーと(2) 半化学量論量のポリイソシアネート成分との反応生成物を含む末端 OH 化プレポリマー少なくとも 1 種を含んでなるポリマー分散体。

【請求項 4】

1 種又はそれ以上のポリイソシアネートと請求項 3 に記載のポリマー分散体を含んでなるイソシアネート反応性成分との反応生成物からなる靴底。